

獣医師通信

最近では新型コロナウイルス感染症が話題になっていますが、動物でも同じようにウイルス性の感染症が複数あります。発症すると重症化する感染症もあるので、ワクチン接種による予防を心がけましょう。お願い致します。

看護師通信

2月1日よりアイペットの窓口精算に対応することとなりました。窓口精算の際、保険証のご提示が必要になりますので必ずお持ち下さい。

トリマー通信

2月のオプションセットは泥シャンプー、歯磨き、足裏パック、トリートメントのセットです。皮膚が乾燥し静電気が生じると、毛玉がでやすくなります。泥シャンプーは、毛穴に詰まった老廃物を落とし、ミネラル成分が体内に浸透することで、身体の機能が高まると言われています。体臭の軽減や皮膚炎の抑制にも繋がるので、泥シャンプーで皮膚や被毛のケアをしましょう。



小林しゅうくん



杉浦ティナちゃん



柳川口アくん

獣医師コラム

犬アトピー性皮膚炎の新たな治療薬

今回ゾエティスより「サイトポイント」という犬アトピー性皮膚炎の新たな注射薬が発売されました。「サイトポイント」には大きく3つの特徴があります。

一つ目は、速効性と持続性の両立です。「サイトポイント」は投与後24時間以内に効果が発現し、1ヶ月間痒みを抑制して症状を緩和します。毎回のお薬の投与が不要になるので、お薬を飲むのが苦手なワンちゃんに凄くオススメです。

二つ目は、アトピー性皮膚炎による皮膚の痒みを抑えることです。「サイトポイント」は体に痒みを伝達するサイトカインIL-31を特異的にブロックすることで痒みを抑えます。ワンちゃんのアトピー性皮膚炎の約半数以上がこのサイトカインIL-31によって痒みが引き起こされていると報告されています。

三つ目は、薬の副作用が少ないことです。「サイトポイント」は、サイトカインIL-31だけ特異的に作用することで、副作用のリスクを軽減させています。併発疾患を持つ犬や年齢による投薬制限はありません。正常な免疫機能への影響も最少化されています。

他にも長期投与が可能で、「アポキル」、「シクロスポリンカプセル」、「プレドニン」といった経口製剤の痒み止めと併用が可能である事が報告されています。

しかし、「サイトポイント」は良い点だけではなく、悪い点も何点かあるのでそちらも紹介していきたいと思います。「サイトポイント」犬のアトピー性皮膚炎にだけ特異的に効く痒み止めのお薬となっているので、細菌感染や真菌感染が原因で起こる皮膚の痒みや、食物によるアレルギー性皮膚炎の痒み、外耳炎による耳の痒みには効果がないと報告されています。また、体重が3kg未満の子犬では使用が出来ないと報告されています。

当院では、サイトポイントを何本か置く予定なので試したい方は是非獣医師とご相談して下さい。

獣医師 長崎健人